

相互提案型協働事業実施報告書

令和5年 4月 19日

(宛先) 座間市長

団体 住 所 座間市

名 称 NPO法人
ざま野良猫を増やさない

代表者名 理事 稲垣 美佳

市 担当課名 健康部 健康医療課

所 属 長

澤上直美

次のとおり報告します。

1 事 業 名	「地域猫」推進事業
2 事 業 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体提案協働事業 <input type="checkbox"/> 市提案協働事業
3 選 考 年 度	令和3年度選考（令和4年度実施）
4 報 告 期 間	令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月31日 まで
5 事 業 費	178,823円（うち座間市支出分 165,000円）
6 事 業 概 要 (事業内容等を450字以内で御記入ください。) ※詳細な報告は、別紙事業評価シートに御記入ください。	野良猫への餌やりや糞尿被害をもとに起きる住民間のトラブルを減らすため、地域の問題は地域で解決する地域猫活動の啓発とサポートを行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域猫活動啓発のためのパネル写真展の開催 ・住民からの相談対応 ・避妊去勢手術(TNR)のサポート ・トイレ設置の啓発と設置 ・自治会を通してのチラシ回覧 ・自治会掲示板ポスターの作成 ・地域猫活動の手引き作成
7 添 付 資 料	<input checked="" type="checkbox"/> 収支決算書 <input checked="" type="checkbox"/> 事業詳細報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 事業記録写真 <input checked="" type="checkbox"/> チラシなどの広報資料 <input checked="" type="checkbox"/> 作成した冊子などの資料 <input type="checkbox"/> その他 ()

相互提案型協働事業評価シート

事業名	「地域猫」推進事業
-----	-----------

1 協働事業の成果

協働事業により設定した事業目的が達成できたか、市民ニーズに効率的、効果的に対応できたかなど、事業の成果について評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
事業の達成度	所期の目的は、十分達成できましたか。	
	八割の達成と考えます。	地域猫活動の周知は進んでいる。 また、猫用のトイレも設置が進んでいる。 地域猫活動の手引きについては、令和4年度末には完成する予定でその後配布予定
事業成果・効果	事業を実施したことによる成果・効果について、具体的に記入してください。	
	写真パネル展を市役所、東原コミセン、新田宿・四ツ谷コミセン、相模向陽館高校、また当会で行った保護猫譲渡会会場でも展示することができ、多くの市民への啓発につながりました。 自治会へのチラシ回覧も行いました。 掲示板貼付のポスターと地域猫活動の冊子の作成に時間はかかったものの完成し、配布予定です。	猫の避妊去勢手術の助成申請について、野良猫の比率が減っていることから、避妊去勢が周知されたことにより野良猫が減っていると感じられる。 また、路上などで死亡している動物死体の回収を求められる猫の数が減少しているため、野良猫が減ってきていると推測できる。 以上のことから、事業全体で成果があったと考える。

2 協働事業における取組

事業プロセスにおいて、計画段階から完了まで良好なパートナーシップが発揮されたかについて評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
目的・目標の共有	十分な協議や調整により、事業目的や課題に対する共通の認識を持つことができましたか。	

	<p>2年目ということもあり、スムーズに調整が進みました。 野良猫にまつわる市民からの相談などにはすぐに連絡をくださるなど、共通の認識を持ってくださったと思います。</p>	<p>2年目になり、地域猫活動についてどのように推進するかの共通認識も進んでいる。</p>
--	--	---

事業の進行管理	<p>進捗状況について情報交換を行うとともに、必要に応じてスケジュール等の見直しを行うことができましたか。</p>	
	<p>ほぼ毎月、情報交換を行い、スケジュール確認を行っていきました。</p>	<p>昨年度は、まだ新型コロナウイルス感染症の関係で、イベント等に制限がかかったこともあり、予定通りの展示などができなかったが、コミセン祭りなどへの参加に切り替えるなど、スケジュールの見直しができた。</p>
対 等 な 関 係	<p>協働の相手として、対等な立場で協議することができましたか。</p>	
	<p>できたと考えます。</p>	<p>対等な立場で協議することができた。</p>
相 互 理 解	<p>相手の立場や組織の特性の違いなどを理解し、互いに補える関係が築けましたか。</p>	
	<p>今期もコロナ渦の中、お互いのできることをすり合わせて進めることができました。</p>	<p>市としては、市役所や関連施設の予約等、市が行うのが適当である事務を行うことができた。</p>

3 協働事業における役割分担

役割分担は適正であったか、役割を果たすことができたか、相乗効果を発揮することができたかなどについて評価します。

役割分担の内容	役割分担の内容を具体的に記入してください。
---------	-----------------------

	<p>(団体の役割)</p> <p>地域猫活動のしくみづくりの案作成 パネル展の計画、立案、実施 ポスター、パンフレット、チラシの企画、作成 地域住民への説明(相談会や電話対応など) 経験に基づく不妊去勢手術のための捕獲のアドバイス 捕獲補助、搬送協力 ケージや捕獲器の貸し出し</p>	<p>(市の役割)</p> <p>市役所で展示のイベントを行う際の、会場の予約及び、広報。 コミュニティセンターでの展示を、コミセン祭りで行うための連絡調整</p>
--	---	--

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
適正さ	役割分担は適正なものでしたか。	
	<p>市自連へのチラシ配布申請につきましては当会でなく市側から申請していただくべきでした。 それ以外につきましては適正と考えます。</p>	適正だった。
実施結果	設定した役割分担を果すことができましたか。	
	<p>できたと考えます。</p>	果たすことができました。
協働による効果	それぞれが単独で実施する以上の成果を上げることができましたか。	
	<p>行政各施設においてのパネル展開催については協働事業の後押しがなくては難しいと考えます。 チラシや冊子についても市側の意見を取り入れ作成することができました。</p>	市が単独で実施する以上の成果となった。

4 今後の具体的な展開

事業の波及効果	今後、実施事業をどのような形で展開していくことが望ましいと思いますか。	
	<p>(団体の考え)</p> <p>完成した地域猫活動冊子をもとに関心のある市民によりわかりやすく説明や啓発ができると考えます。</p> <p>また機会があれば写真パネル展を開催し、市民への啓発を進めていきたいと思っています。</p>	<p>(市の考え)</p> <p>地域猫のシステムを構築するというよりも、地域住民で猫の繁殖や糞尿を管理するという意識の変革が必要であると考えます。そのため、市としては地域猫に関する周知の面で関わるとよいかと思っています。</p>